

<オプション検査一覧表>

公立西知多総合病院（健診センター）

検査項目	検査でわかること	内 容	料 金 (10%税込み)
骨密度検査 (DEXA法)	骨粗鬆症	2種の異なるX線を腰に照射し、骨と軟部組織の吸収率の差で骨密度を測定します。被曝量はきわめて少なく、迅速かつ精度の高い測定ができます。	3,960円
腹部超音波検査	腫瘍 胆石など	超音波検査により、肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓、脾臓など腹部の臓器に腫瘍や結石等がないかを調べます。	5,830円
ペプシノゲン検査	胃粘膜委縮度 消化性潰瘍 胃がんなど	血液検査により、胃粘膜の委縮の広がりとその程度、胃液の分泌機能、胃粘膜の炎症の有無を調べます。胃がんのスクリーニング検査として有用です。	3,300円
ヘリコバクター ピロリ抗体価検査	ピロリ菌感染	血液検査により、過去にヘリコバクターピロリ菌に感染したことがあるかどうかを調べます。（現在ピロリ菌に感染しているかを調べるものではありません。すでに除菌をされた方は、正しい判定ができないため対象ではありません。）	2,350円
ABC検診 (ペプシノゲン・ヘリコバクター ピロリ抗体価)	消化性潰瘍 胃がんなど	血液検査により、胃粘膜委縮度とヘリコバクターピロリ菌に感染したことがあるかを調べます。その結果を組み合わせ、胃がんのリスクを4群に分類して評価します。（すでに除菌をされた方は、正しい判定ができないため対象ではありません。）	3,740円
甲状腺検査 (FT3・FT4・TSH)	バセドウ病 粘液水腫 ヨード欠乏症など	血液検査により、甲状腺ホルモンの分泌を調べ、甲状腺の働きの異常（亢進症と低下症）がわかります。	5,620円
子宮頸がん検診 (頸部細胞診)	子宮頸がんなど	子宮頸部の粘膜から採取した細胞を検査します。	3,300円
子宮頸がん検診 (頸部細胞診・経膈超音波)	子宮頸がんなど	子宮頸部の粘膜から採取した細胞を検査するほか、超音波を発するプローブ（端子）を直接膈内にいれて、子宮や卵巣の状態を調べます。	8,150円
乳がん検診 (マンモグラフィ)	乳がんなど	X線撮影により、早期乳がんのサインである石灰化や、小さな腫瘍などを見つけることができる検査です。40歳以上の方におすすしめします。	4,820円
乳がん検診 (乳腺超音波)	乳がんなど	超音波検査により、手に触れない小さなしこりを見つけることのできる検査です。被曝の心配はありません。乳腺の発達している20～30歳代の方におすすしめします。	3,300円
乳がん検診 (マンモグラフィ・乳腺超音波)	乳がんなど	上記2種類の乳がん検診のセット	7,700円
前立腺がん検査 (PSA)	前立腺がんなど	血液検査により、前立腺に特異的なたんぱく質の一種であるPSAの値を測定します。前立腺がんのスクリーニング検査として有用ですが、確定診断には他の精密検査が必要となります。	1,980円
血管年齢検査 (ABI・PWV)	動脈硬化など	手と足の血圧の差や脈の伝わり方から、血管の詰まりや血管の硬さを調べます。	1,430円
胸部ヘリカルCT検査	肺がん 肺気腫など	通常の胸部X線検査では見つけづらい、早期の肺がんを発見することのできる検査です。	16,170円
NT-proBNP	心不全など	血液検査により、心臓にどの程度負荷がかかっているのかを調べます。	1,650円
喀痰細胞診検査	肺がん 肺結核 細菌性肺炎など	痰に混じった細胞に、がん細胞などがないかを顕微鏡で調べる検査です。胸部X線検査との併用をおすすしめします。	4,290円
風疹抗体価 (IgG)		市町村発行のクーポンも使用できます	3,980円

※上記オプション検査やその他の検査を希望される方は、健診センターにお問い合わせください

2019.10